

小学校5年（第2時） こちよい人間関係

自分も相手もこちよく 「どんな言葉かけがいいかな」

1 ねらい

相手の気持ちに共感する必要性を知り、相手への共感を示すことで、人間関係をより深める。

2 本時で目指す児童の姿

- (1) 共感するポイントについて、考えている。
- (2) 相手の気持ちに共感するポイントを理解し、実践しようとしている。

3 準備

- (1) 使用するシート
  - ア ワークシート【p. 101】
  - イ 振り返りシート【p. 230】
- (2) その他
  - 4人グループをつくる。

4 展開

学習活動	留意点
<p>1 「こちよい人間関係」について確認する。 【2分間】</p> <p>2 本時のねらいを理解する。【3分間】</p> <p>○うれしいときや悲しいときに、友達が一緒に喜んだり悲しんだりして、自分の気持ちを分かってくれた経験について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄棒ができるようになったとき、一緒に喜んでくれてすごくうれしかったよ。</li> <li>・辛くて泣いているとき、「嫌だったよね」って言ってくれた友達がいたとき、気持ちが少し楽になったよ。</li> </ul> <p>○「共感する」ことで仲が深まっていることを理解する。</p> <p>※他の人の意見や感情などにそのとおりと感じることを「共感」ということをおさえる。</p>	<p>○「友情は喜びを2倍にし、悲しみを半分にする」(ドイツの詩人シラーの言葉)などの言葉を紹介する等、気持ちを分かち合ったり一緒に喜んでもらうとうれしさが増すことをおさえる。</p> <p>○運動会でチームが勝ったときや学級対抗で勝ったときなど、たくさんの人と喜びを分かち合う体験を想起させても良い。</p>
<p>どのようなせりふだと、相手の気持ちに共感できるだろう。</p>	
<p>3 モデリングを見る。【7分間】</p>	<p>○「相手役」は事前に頼む。</p>

○教師によるモデリングを見て、気付いたことを話し合う。

**【モデリング】**

A 二重跳びができて喜ぶ子に素っ気ない反応。

B 二重跳びができて喜ぶ子と一緒に喜ぶ。

・ Aのような人がいると、うれしい気持ちが減ってしまう。

○ 相手の気持ちを分かって働き掛けるポイントを知る。

**【共感するポイント】**

①相手の様子をよく見る。

→表情、態度、声のトーン、しぐさ等から喜んでいるのか悲しいのか、相手の気持ちを考える。

②相手の気持ちに共感した言葉を伝える。

→例「分かるよ」「なるほど」「そうだね」

4 ワークシートの事例に対して、どのような言葉を掛けるのが良いか考える。【10分間】

○相手を大切にすることを考えよう。

5 4人グループでロールプレイを行う。

**【13分間】**

○「共感される役」「共感する役」「見守る役」(2人)に分かれて行う。

○「見守る役」は、「共感する役」をよく見て、できていたポイントや良かったところを教える。一人終わるごとにグループで良かったところを教え合う。

・跳びはねて喜んでくれてうれしかった。

6 学級全体でおすすめの共感するポイントを発表する。【5分間】

・うれしそう顔をしてくれるといいよ。

7 振り返りをする。【5分間】

・一緒に喜んでくれるとうれしい気持ちがさらに大きくなった。

○振り返りシートに今の気持ちを書く。

・辛い気持ちも、一緒に分かってくれる友達がいたら辛さが減ると思った。

○モデリングはポイントが分かりやすいように違いをはっきりさせて大げさに演じる。

○「共感する役」に注目するようにする。

○「相手役」をした人に感想を聞き、共感される側の気持ちを確認する。

○共感するポイントを丁寧にやさえる。

○一人で考えを記入する。自分が掛けてもらいたい言葉をイメージする。

○「共感される役」には共感されてどう感じたかも相手に伝えるようにする。

○ロールプレイが苦手な児童には、何と言うのか教えたり、一緒に言ったりする。

○言葉だけでなく一緒に笑ったり跳びはねたりするなど、相手と同じ表情や行動をしている児童がいれば称賛する。

○表情やジェスチャー等、非言語の部分も大切であることをやさえる。

◇ (ねらいにせまった姿) 共感するポイントを理解し、実際に試している。

年 組 番 名 前

■ それぞれの友達はどうな気持ちでしょう。その友達にどんな言葉をかけますか。

「相手の気持ちに共感した言葉」も付け足してみよう。



なやみながら考えていた算数の問題が解けた	
地域の人 앞에서発表することになった	
買ったばかりの筆箱がこわれた	
がんばって練習したのに試合に負けた	



この中から1つ決めて、ロールプレイをしましょう。

振り返りシート【プログラム： 】

年 組 番 名 前

---

1 自分のこととして取り組みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分や友達の考えを大切にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業で大切にしたいことやこれからの生活に役立てたいことなどを  
書いてください。